

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	52090001
授業科目名(Course name)	現代芸術論 (2)		
担当者(Instructors)	徳重 道朗		
開設学部学科(Department)	文学部 日本語日本文化学科	科目分類番号(Course classification number)	212
開講クラス(Class)	(文) 2	開講形態 (Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	後期 水曜 4 限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	45

■授業の概要(Course outline)
美術と社会との関係を中心に、現代美術を体系的に捉える。

■到達目標(Course goals)
現代の表現者およびその作品についての理解力を高める。

■履修上の留意点(Important points)

■学位授与方針 (Diploma policy)
1. 知識・理解 日本語および日本文化を理解するとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。 ◎
2. 汎用的技能 日本語運用能力の基礎や種々の表現方法を修得し、多様な人々とコミュニケーションをとることができる。 ○ 日本語の特性や日本文化の諸問題についての情報を適正に収集し、さまざまな研究理論を用いて分析し考察することができる。 ○

■授業計画(Lesson plan)
1. オリエンテーション 授業概要と課題提出方法の説明
2. 西洋美術と社会1 古代～ルネサンス
3. 西洋美術と社会2 ルネサンス以降～近代
4. 美術における政治
5. 現代美術とは何か
6. レディ・メイドの表現
7. コンセプチュアル・アートとその後
8. 美術館の外で展開される美術
9. 社会と美術の関係1 非西洋諸国における表現
10. 社会と美術の関係2 ジェンダー
11. 社会と美術の関係3 格差
12. 大学内作品リサーチ1 グループワーク調査

13. 大学内作品リサーチ2 マッピングとまとめ

14. 大学内作品リサーチ3 ディスカッション

15. 大学内作品リサーチ4 発表

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

レポート課題で各自が美術館に行き鑑賞する必要がある

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

manabaに課題をUPすることがあるのでよくみておき学習すること

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

参考書として

『人工地獄－現代アートと観客の政治学』クレア・ビショップ（フィルムアート社）

『イメージの歴史』若桑みどり（ちくま学芸文庫）

『現代美術史-欧米、日本、トランスナショナル』山本 浩貴（中央公論新社）

『イメージ－視覚とメディア』ジョン バージャー（ちくま学芸文庫）

■評価方法(Evaluation method)

課題1：授業中の小テストおよび提出物、受講態度 20%

課題2：グループワークのディスカッションと成果物 10%

期末レポート：展覧会を鑑賞し、その展覧会および出品作品（1～2点選ぶ）について論じなさい。 70%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

授業後に対応